

05の講義内容 言語文化「東アジア漢文文化圏」その1(中国と日本)

はじめに

中国漢籍資料は、数世紀に亘って日本文化に多大な影響を与えてきています。この漢籍資料を見つめながら、現代日本が東アジア文化の先駆者としてどのような取り組みが成されてきているかを探っていきましょう。そのはじめとして『西遊記』という作品をもつて検証してみます。

『西遊記』は、日本のなかでもよく知られた伝奇小説のお話です。この話しの基軸は、中国漢籍にあり、著者は呉承恩（一五〇四年頃～一五八二年頃、江蘇省生まれの官吏・詩人）と言われていますが、異説もあります。これを多くの中国文学者が講読して、日本語訳が生まれてきました。これは、明代後期、金陵の世徳堂『西遊記』が刻印され、流布本系・簡本系として多くの『西遊記』が編纂されました。最古の『西遊記』は、萬曆二十年（一五九二）の陳元之序を有する南京世徳堂刊行の『新刻出像官板大字西遊記』二十巻である。内容は、唐僧・三蔵法師が白馬・玉龍に乗って三神仙（神通力を持った仙人）、孫悟空、沙悟浄、猪八戒を供に従え、さまざまな苦難を乗り越えて天竺へ経を取りに行く物語です。

唐三蔵西天取経伝説

敦煌の洞窟に残された九世紀頃の壁画現実の玄奘三蔵の取経の旅は西暦六二九年から六四五年の間になされました。その事績が仏教徒の間で伝説化し神聖視された痕跡が各地に残されています。



敦煌莫高窟から発見された絹本、紙本の絵画及び壁画（九世紀から二世紀半ば）には経巻を背負い虎を伴った徒歩の行脚僧の描かれたものがあり、伝説化した玄奘とする説があります。これらのなかには宝勝如来を上隅に描き入れているものがあつて、「寶勝如来一軀」と書き入れられたものもあることから、この取経者は宝勝如来に保護され、また宝勝如来と同一視されたと推定されてきました。

莫高窟東方約一〇〇kmの榆林窟、その更に東方約三〇kmの東千仏洞の水月観音図、普賢変図（十二世紀後半、西夏末）に含まれる玄奘取経図に描かれた玄奘は猴（マカカ属のサル）と馬を伴っており、また張世南『游宦紀聞』（一一二八）所収の張聖者の詩（北宋末から南宋初、十二世紀前半と推定される）には「幾生三蔵往西天」「苦海波中猴行復」「沈毛江上馬馳前」の字句が見え、十二世紀には玄奘の取経伝説には猴と馬が取り込まれていたことが分かります。一二三七年に建立された福建省泉州の開元寺の仁壽塔（西塔）第四層南面には「梁武帝」に向き合つて経文を捧げる「唐三蔵」、東北面には刀を手にした猴行者と金箍棒を手にした「東海火龍太子」の浮き彫りがあり、それぞれ「内の文字が銘文にあります（猴行者は銘文無し）。

『西遊記』の成立

金陵世徳堂版西遊記宋代には原型となる説話「大唐三蔵取經詩話」（三蔵が猴行者（サル）の行者）を連れ取經の旅をする）が存在していました。『西遊記』で今残っている最古のものは元代の西遊記の逸話を収録したとみられる朝鮮の書『朴通事諺解』（一六七七年）によるものです。写本は、科挙を目指す書生たちが息抜きに作成していったと思われ、書き写される度に詩文・蘊蓄が追加され、拡張され、また、戯曲の雑劇「西遊雜劇」として好んで上演された。その最も膨らんだ姿が、明の万曆二〇年（一五九二年）金陵世徳堂の刊行した『新刻出像官板大字西遊記』なのです。

《補注》朝鮮の書『朴通事諺解』 <http://www.library.pref.osaka.jp/nakato/shotenji/74-10.html>

その後、明末期に蘇州刊本『李卓吾先生批評西遊記』があり、内閣文庫に収蔵されていますが、本文は世徳堂本とほぼ同じである。岩波文庫の刊行せる西遊記（中野美代子訳）はこの書物の全訳になっています。

これら（繁本）は分量が多すぎたため、清代には商業ベースを考慮したダイジェスト（簡本）が多く刊行されるようになりました。内容を比較してみますと、最もバランスよく整理されたと云われる、少し大きめの簡本が康熙三十三年（一六九四年）刊行の『西遊真詮』だと云われています。平凡社刊行の『西遊記』（太田辰夫・鳥居久靖訳）はこれを翻訳したものです。

二〇〇六年、[フジテレビの『西遊記』](http://www.fujitv.co.jp/b_hp/gokuu/index_frame.html) <http://www.fujitv.co.jp/fujitv/news/n06-001.html>

が放送されました。孫悟空はスマップの香取慎吾さんが演じていますが、古くは、夏目雅子さんの三蔵法師で、孫悟空は、堺正章さんが演じていたものが記憶にあります。

また、「まんが【漫画】」として日本で編纂されたものとしては、次の作品が知られています。

- 01, アクシヨシルクロード孫悟空（原作：小池一夫 漫画：小島剛夕）
- 02, アンボット戦記五九（原作：有森丈時 漫画：葵ろむ）
- 03, WEST（やがみだい）
- 04, きまぐれ悟空（吾妻ひでお）
- 05, 玄奘西域記（諏訪緑）
- 06, 黄門☆じごく変（中津賢也）
- 07, GO! WEST（巢田祐里子）
- 08, Go Go West（田沼雄一郎）
- 09, ゴーゴウ悟空（成井紀郎）
- 10, ゴクウ（寺沢武一）
- 11, 悟空道（山口貴由）
- 12, 西遊記（藤原カムイ）
- 13, PSI遊記（陽気婢）
- 14, 最遊記／最遊記 RELOAD（峰倉かずや）
- 15, 西遊奇伝 大猿王（寺田克也）
- 16, 西遊少女隊（山本貴嗣）
- 17, 西遊記ヒーローGo空伝！（小西紀行）
- 18, 西遊妖怪伝（諸星大二郎）
- 19, スーパー西遊記（永井豪）



- 20, 三獣士 (田中加奈子)
 - 21, そんな御無題な (後藤寿庵)
 - 22, T.P.ぼん (藤子・F・不二雄)
 - 23, 中国劇画 西遊記 (さいとう・たかを)
 - 24, 珍遊記・太郎とゆかいな仲間たち (漫☆画太郎)
 - 25, Dear Monkey 西遊記 (白井三二郎)
 - 26, 東遊記 (酒井ようへい)
 - 27, ドラゴンボール (鳥山明)
 - 28, 熱烈台風娘 (立川恵)
 - 29, パタリロ西遊記 (魔夜峰央)
- 【2006年9月11日より無料動画配信「Gyaο」のアニメチャンネルにて無料配信中】
- 30, ビバ!うさぎ小僧 (真鍋譲治)
 - 31, 秘密指令 0059 (成井紀郎)
 - 32, ぼくのそんごく (手塚治虫)
 - 33, 禍 (MAGA) (石川賢)
 - 34, 西遊記を読む (黒田硫黄)
- アニメーション
- 35, 西遊記孫悟空物語 (1926年、自由映画研究所、劇場用アニメ)
 - 36, 西遊記 (1941年、中国、劇場用アニメ。1942年、日本公開。原題は「鉄扇公主」)
 - 37, 西遊記 (1960年、東映動画、劇場用アニメ)



- 38, 悟空の大冒険 (1967年、虫プロダクション・フジテレビ、テレビアニメ)
- 39, S.F.西遊記スタージンガー (1978年・1979年、東映動画・フジテレビ、テレビアニメ)
- 40, 孫悟空シルクロードをとぶ (1982年、東京ムービー新社・フジテレビ、テレビアニメ)
- 41, イタダキマン (1983年、タツノコプロ・フジテレビ、テレビアニメ)

<http://jp.youtube.com/watch?v=VMCFyV782Cc&feature=related>

- 42, ぼくは孫悟空 (1988年、手塚プロダクション・日本テレビ、24時間テレビテレビアニメ)
 - 43, ドラえもん・のび太のバラレル西遊記 <http://jp.youtube.com/watch?v=ZYf0evndcWw&NR=1>
 - (1988年、原作：藤子・F・不二雄、制作：シンエイ動画、小学館・テレビ朝日、配給：東宝、劇場用アニメ) <http://jp.youtube.com/watch?v=IR3CAWe-w-0&feature=related>
 - 44, マシユランボー (2000年、東映アニメーション・テレビ朝日、テレビアニメ)
- ぼくの孫悟空 (2003年、原作：手塚治虫、制作：手塚プロダクション・アルビバン、制作協力：エイベックス、配給：松竹、劇場用アニメ) <http://www.tezuka.co.jp/songoku/>

二〇〇八年 北京オリンピックピックのコマシヤール版『西遊記』

<http://news.bbc.co.uk/sport1/hi/olympics/monkey/7521287.stm>

<http://www1.ttcn.ne.jp/kozzy/>

「中国・広州をこよなく愛する「孫悟空」のホームページ」